

## International Symposium on Porous Materials 2023

URL: <http://www.nc.iir.titech.ac.jp/2023/index.html>

### オンライン企業広告・ランチョンセミナーのご案内

2023年8月吉日

ISPM2023 実行委員会 横井俊之・脇原徹

**会期** 2023年11月23日(木)～11月24日(金)

**会場** オンライン／現地開催のハイブリッド形式

**東京会場**：東工大蔵前会館（住所：〒152-0033 東京都目黒区大岡山2丁目10-1）

ゼオライトを含むナノ空間材料は、石油精製・石油化学分野における効率的な資源・エネルギー循環プロセスの創出から、自動車排気ガス浄化を含む、大気、土壌、水質などの環境汚染や福島原子力発電所の事故に関する放射性物質の除去、吸着特性を生かした建材への利用など、多様な産業分野において重要な材料であり、欧米、アジアと世界的に研究が行われています。このようなナノ空間材料分野を日本が牽引し、社会の期待に応えていかなければなりません。2019年に、近年このナノ空間材料分野において多くの成果をあげている中国、韓国など東アジア地域に焦点をあて、この分野で活躍している世界トップクラスの研究者、さらにライジングスターといえる若手研究者らを集め、彼らの最新の研究成果に触れ、また彼らとのネットワークの構築を目的とした International Symposium on Porous Materials 2019 を東京にて開催しました。2020年以降、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響もありましたが、対面とオンラインのハイブリッド式で2020年、2021年、2022年と開催してきました。

本年も第5回目として、5th International Symposium on Porous Materials 2023 を開催します。今回は EU-Horizon 2020 ならびに JST SICORP の支援で行われている「革新的水素化技術を基盤にした二酸化炭素と再生可能水素からのグリーンメタノール合成，“LAURELIN”」プロジェクト(<https://laurelin.eu/>)と共同で開催し致します。本シンポジウムはオンラインと対面の両方を活用した新しい国際シンポジウムになります。特別講演、招待講演、若手研究者・博士課程後期の学生による一般口頭発表で・ポスター構成され、ナノ空間材料に関する最新の研究成果が発表されます。

ISPM2023 実行委員会ではシンポジウム運営に対するご寄付、web サイトでの企業広告を募集することに致しました。ご検討頂きますよう、何卒お願い申し上げます。

#### web サイトへの企業広告の掲載

- International Symposium on Porous Materials 2023 の web サイトにバナーを掲載
- 掲載期間：申込受理日～シンポジウム終了日
- 広告料（税込）：  
150,000 円（サイズ：横幅 200 pixel×縦幅 200pixel）  
80,000 円（サイズ：横幅 200pixel×縦幅 100pixel）
- 特典 2 名様分参加登録費免除

**お申込み締め切り**： 2023年10月31日

**お支払方法** 銀行振込にてお願い致します。振込先等、後日ご連絡いたします。

#### 申込方法など問合せ先

横井 俊之

東京工業大学 科学技術創成研究院 ナノ空間触媒研究ユニット

Tel: 045-924-5430 Fax:045-924-5431 E-mail: [yokoi@cat.res.titech.ac.jp](mailto:yokoi@cat.res.titech.ac.jp)

脇原 徹

東京大学大学院工学系研究科総合研究機構

Tel: 03-5841-3821 Fax: 03-5800-3806 E-mail: [wakihara@chemsys.t.u-tokyo.ac.jp](mailto:wakihara@chemsys.t.u-tokyo.ac.jp)